

中木庭発電所とは

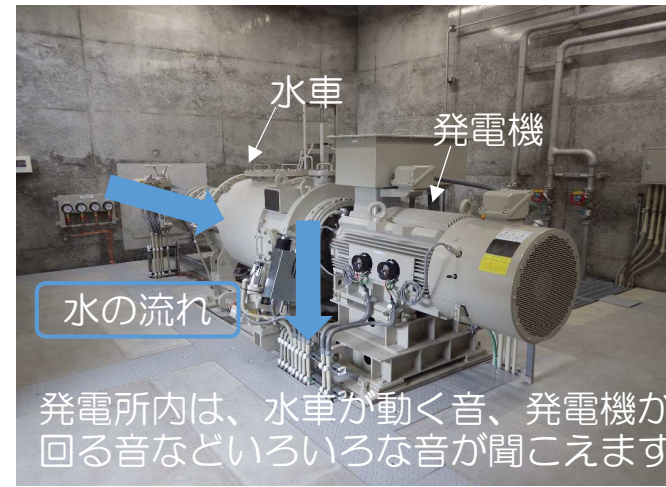
中木庭発電所は、**ダム**の放流水を利用した小水力発電所です。

- 維持流量(水道や農業用水、川にすむ生物に必要な水の量)
 - 洪水時にダムから流れる水
- ダムの放流水

中木庭発電所でできた電気は、九州電力の配電線に送られ、皆様の家庭に届けられます。発電所でできた電気(年間1250MWh)は、一般家庭350軒を明るく、快適な生活にしています。



発電所の内部は？



小水力発電とは？

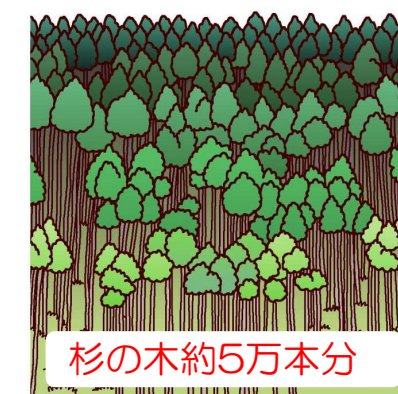
水力発電とは、水の力をエネルギーとして電気を作る発電方法です。小水力発電は大きな発電所に比べると自然への影響*が少なく、私たちの生活に近いところで発電ができます。また、太陽光や風力発電よりも天候に影響されないため、エネルギーの地産地消の観点からも注目されています。 *発電所建設による影響

中木庭発電所のアレコレ

中木庭発電所の年間発電量は12.5万kwhです。この発電量を火力発電(石油・石炭)で発電するとCO₂が発生し地球温暖化が進んでしまいます。火力発電所がつくる電気量を中木庭発電所が変わりに作ると考えると



中木庭発電所のCO₂削減量は、年間750トンです。これは、杉の木約5万本分のCO₂吸着量になります。



CO₂削減量
↓
年間750トン

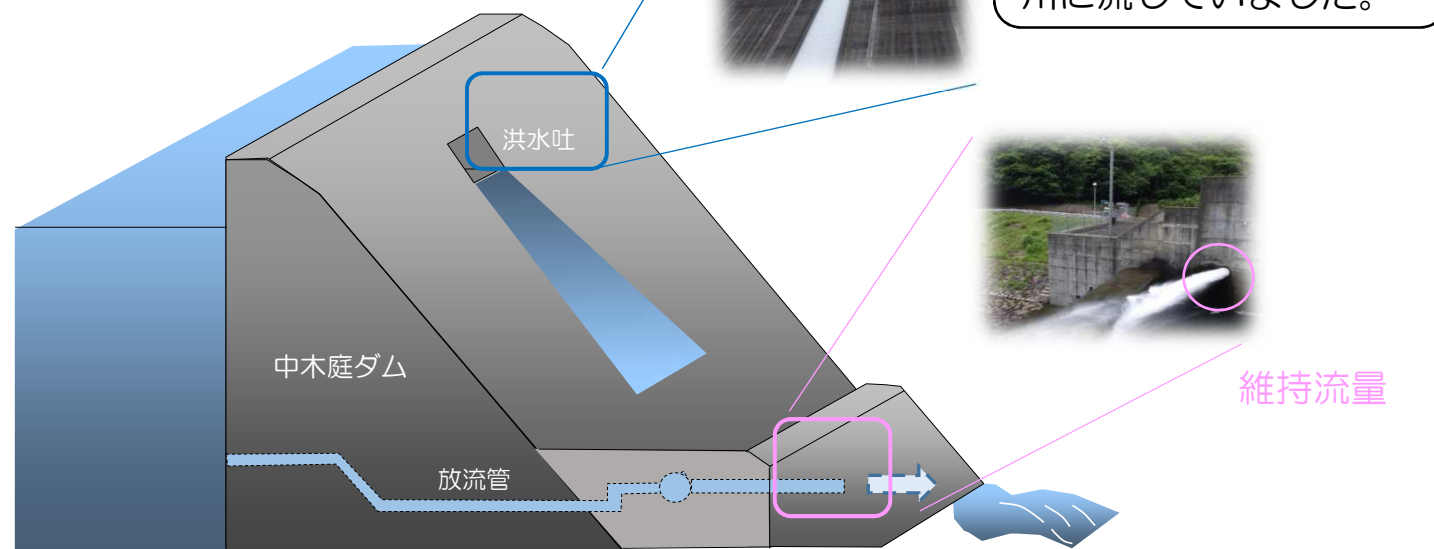
中木庭ダム	ダムの形式	重力式
	ダム高さ	69.5m
	流域面積	13.5km ²
	ダム高さ	69.5m
中木庭発電所	総貯水量	680万m ³
	発電出力	196kW
	最大使用水量	0.55m ³ /s
	有効落差	47.3m

お問い合わせ先：西業工業株式会社 土木部 092-711-8811

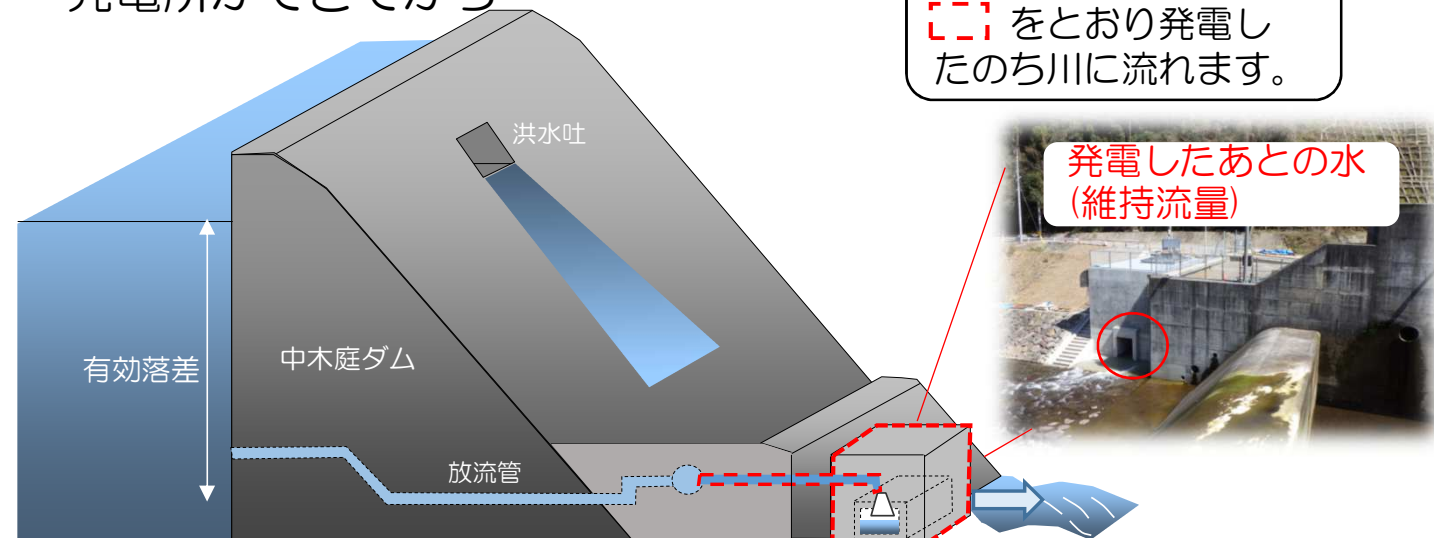
発電所の水の流れ

洪水時にダムからながれる水

いままで



発電所ができてから



発電設備:あたらしく作った発電設備